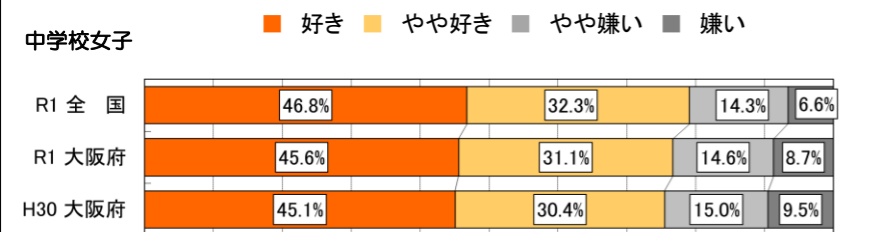
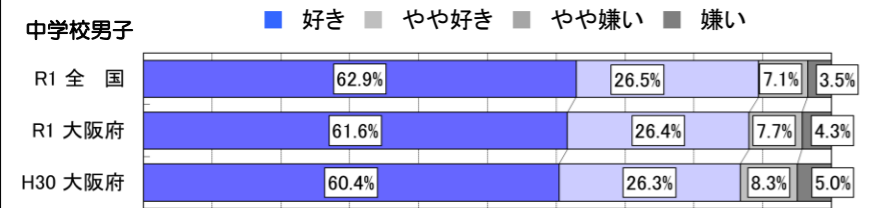
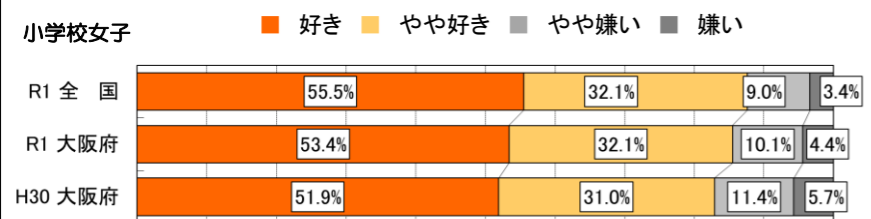
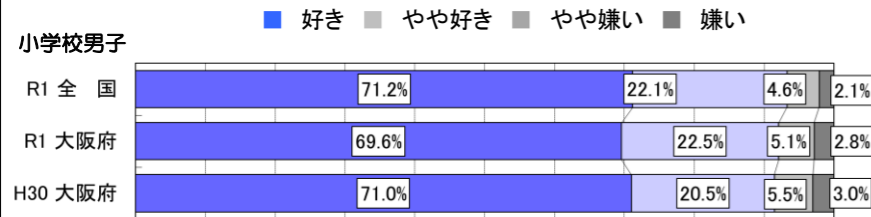


令和元年度 大阪府の児童・生徒質問紙調査及び学校質問紙調査結果【概要】 - 公立学校 -

運動に関する意識、体育の授業について（児童・生徒質問紙調査）

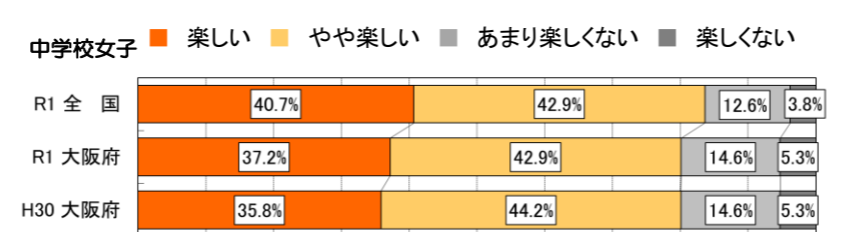
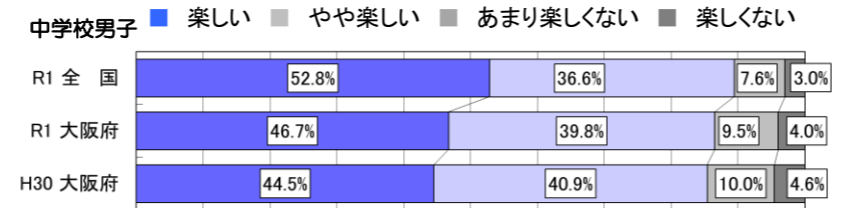
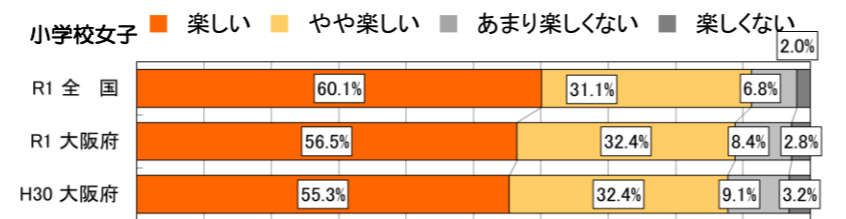
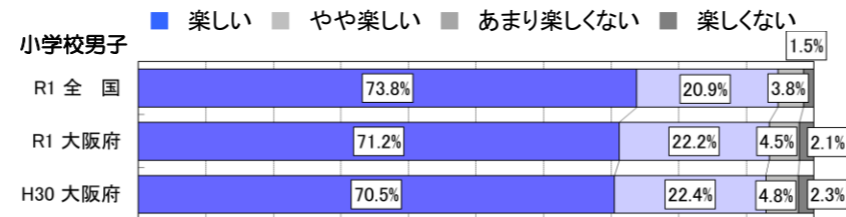
質問：運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。

・全国と比べ、「好き」「やや好き」の割合は低い。
 ・「好き」「やや好き」の割合は、平成30年度と比べ小・中学校男女ともに増加し、小学校女子・中学校女子においては過去最高となった。



質問：（保健）体育の授業は楽しいですか。

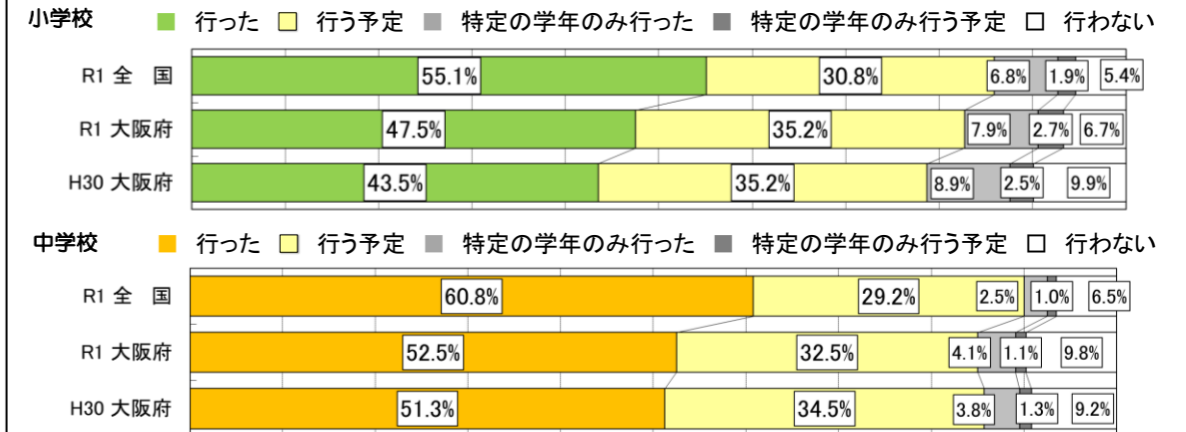
・全国と比べ、「楽しい」「やや楽しい」の割合は低い。
 ・「楽しい」「やや楽しい」の割合は、小・中学校男女ともに増加し、過去最高となった。



体力向上に関する取組（学校質問紙調査）

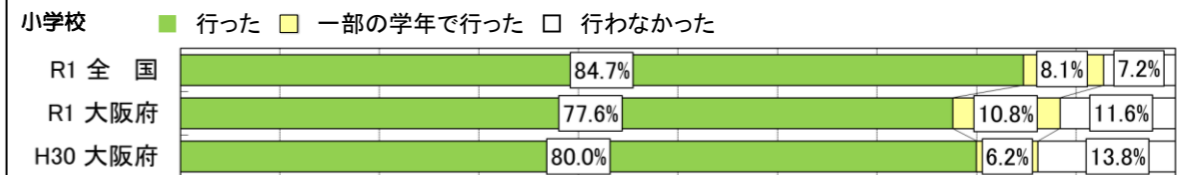
質問：平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行いましたか（行う予定ですか）。

・「行った」割合は全国と比べると低いものの、小学校・中学校ともに増加し、過去最高となった。



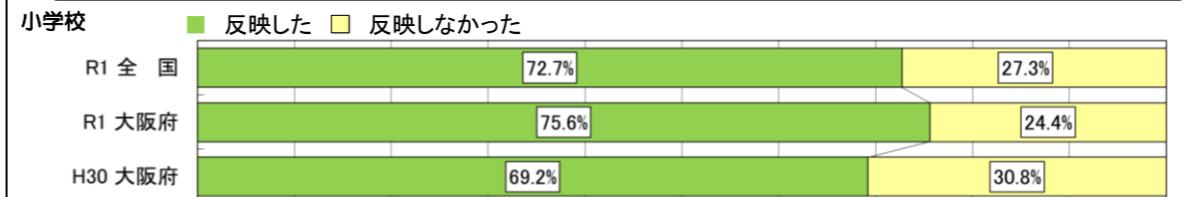
質問：平成30年度に、体育の授業以外で、全ての児童の体力・運動能力の向上に係る取組を行いましたか。

・「行った」の割合は全国を下回り、平成30年度と比べても減少したが、「行わなかった」の割合も減少した。



質問：平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を踏まえて、年間指導計画の改善に反映しましたか。

・年間指導計画の改善に「反映した」の割合は平成30年度と比べ大幅に増加し、初めて全国を上回った。



1週間の総運動時間（政令市を除く）

・60分未満の児童生徒の割合は、小学校男女、中学校男子で全国よりも多い。
 ・中学校女子は全国と同水準となった。

